

高志の国文学館館長の交代について 富山県

- 中西進 現館長は、開館10周年の節目を機に、今年度末をもってご退任。

➤ 中西館長のご功績

- 日本の国文学の第一人者として、学術文化の発展に多大な貢献
- 万葉集の大家として、越中万葉の魅力を発信するなど、ふるさと文学の推進
- 古典から映画や漫画まで、多彩な企画展の指導

高志の国文学館館長の交代について 富山県

➤ 次期館長には、室井 滋さんを起用。

高志の国文学館館長の交代について 富山県

➤ 室井さんの選任について

- 富山県ご出身、地元番組ご出演、気さくな
お人柄
- 女優として、数々の映画等にご出演
… 親しみやすさ
- 作家として、数多くの絵本、エッセイ執筆
… 文学に深いかわり

⇒ より多くの県内外の方々に気軽に足を
運んでいただける文学館へ。

（参考）室井 滋さんのプロフィール

富山県出身。早稲田大学在学中に1981年映画「風の歌を聴け」でデビュー。映画『居酒屋ゆうれい』、『のど自慢』、『OUT』、『ヴィヨンの妻～桜桃とタンポポ～』などで数多くの映画賞を受賞。2012年日本喜劇人大賞特別賞、2015年松尾芸能賞テレビ部門優秀賞を受賞。2021年映画「大コメ騒動」、2022年映画「七人の秘書THE MOVIE」に出演。ディズニー映画「ファインディング・ニモ」、「ファインディング・ドリー」日本語版のドリーの吹替えやFMとやま、FM山形で放送の「室井滋のしげちゃん☆おはなしラジオ」、KNBラジオ「室井滋のそいがそいがザイゴなが」など、ラジオ、朗読なども多く出演。また、1991年『むかつくぜ！』（マガジンハウス）で累計100万部のベストセラーを記録して以来、エッセイ本や絵本を多数執筆。絵本『しげちゃん』（金の星社）は数社で小学校の副読本になっている。新刊絵本『タオルちゃん』『しげちゃんのはつこい』（共に金の星社）、『会いたくて会いたくて』（小学館）、エッセイ『ヤットコスットコ女旅』（小学館）など。他、電子書籍化の著書も多数。全国各地しげちゃん一座絵本ライブを開催中。

（※）報道にあたっては上記プロフィールをご活用ください。

（株）Hot Road ご提供

3